

牧場見学 磯沼ミルクファーム

2009・10・17（土） 東京都八王子市



磯沼牧場を訪問して

「ん？ 臭わない。」まるで消臭剤のCMの文言みたいだが、磯沼牧場に1歩足を踏み入れた私の感想である。

牧場で一番初めに感じる臭いは、苦手で、何とかなればいいのにと常々おもっていた。それがここでは、コーヒーの香りさえする。磯沼さん曰く「街中にあるので臭いには気を使います。」捨てられるコーヒー豆の搾りかすやカカオ豆の殻を使い牛舎に敷き、それで堆肥まで作る。ここには、人だけでなく地球にも優しい循環システムがある。

今回は、ブドウ狩り、小松菜採り、茶摘みという普通牧場では、中々しない体験までも数多くすることが出来た。生け垣の葉も摘み、お茶を淹れる等、一例をとっても現代の都市生活者には、なんとも贅沢なことである。

贅沢ついでに一日の締めくくりにホエー入りお風呂に浸かり、ホエー化粧水をつける。湯上りに牛の名前入りヨーグルトをいただき「ユイ」の顔を想う

本当に盛りだくさんな幸せな一日であった。楽しい、美味しい、勉強になる磯沼牧場、こんな近郊にあったとは、灯台下暗しとは、このことか。

立案をはじめ各関係者の皆様に感謝。 (柱 郁子)



幸せそうな顔の仔牛たち

紅茶とチーズの会

2009・11・27 (木)

於・リプトンティーハウス銀座

チーズアフタヌーンティー

英国人の口癖といえば「A Nice Cup of Tea」おいしい一杯の紅茶。英国の伝統的なアフタヌーンティーを、「神から授かった最高の食べ物」といわれるチーズを使ったフードやスイーツとともに紅茶のマリアージュということで11月27日、リプトンティーハウス銀座でチーズアフタヌーンティーの会を36名の皆様に参加していただき開催いたしました。

まず、ティーフーズとしてミニバーガー（マンチェゴ）、カナッペ（サレアスコンタール）、キッシュ（ルブローション）、サンドイッチ（ブリドモー）、スコーン（チェダー）を。用意した紅茶はウバとアッサムの2種類。ミルクティーでこくと爽快な味わいを楽しんでいただきました。

次に、プチケーキとしてバナナサワークリームマフィン（サワークリーム）、メイズオブオナー（カッテージチーズ）、パウンドケーキ（クリームチーズ）、プチタルト（マスカルポーネ）を。用意した紅茶はダージリンとディンブラで、ストレートティーのスッキリ感を味わっていただきました。

おいしい紅茶とは、①水色（冴えがある）、②香り、③渋味（さっぱりした爽快なもの）、④こく、⑤のど越し等が、すべて満たされているものをいいます。

また紅茶の入れ方としてゴールドンルールというものがあり、①ポットを使う、②茶葉を量る（一人分3g）、③沸騰している湯を注ぐ、④むらし時間を計る（基本は3分）、⑤茶こしを使って新しいポットに最後の一滴まで入れる。

少しこのようなこともレクチャーしながら、お茶やフードを楽しみ、会話を楽しみ、豊かで心楽しい午後のひとときを過ごすことができ、何よりでした。皆様、ありがとうございました。（大宮敏子）



〈お知らせ〉

健康セミナー「栄養バランスガイドとチーズ」

とき・2010年2月6日（土）午後3時より

ところ・ホクレン農業協同組合連合会プレゼンルーム